8　その他
⑴　異工種ＪＶの名称は、「富山労災病院新棟その他整備工事○○・○○・○○特定建設工事共同企業体」とする。
⑵　当該工事に係る競争に参加するためには、「入札公告（建設工事）」に示すところにより競争参加資格の確認を受けていなければならない。

招　　請

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関しての資料等の提供を招請します。
平成25年6月14日
契約担当役
独立行政法人物質・材料研究機構
総務部門総務部参事役　木曽　明雄
◎調達機関番号　513　◎所在地番号　08
○第１号
1　調達内容
⑴　品目分類番号　14
⑵　導入計画物品及び数量　材料数値シミュレータ　一式
⑶　調達方法　借入
⑷　導入目的　本システムは、物質・材料研究機構における計算材料科学研究を推進するために、現行シミュレータを更新するもので、物質・材料の機能や特性を計算科学的手法を活用して明らかにし、その成果を新材料開発や材料の機能評価、性質の予測等の研究開発へつなげるための超高速計算に用いるため導入する。
⑸　導入予定時期　平成26年度11月以降
⑹　調達に必要とされる基本的な要求要件
Ａ　システムは複数のノードで構成される分散並列型計算機であること。ここでノードとは、主記憶を共有する１台以上のプロセッサから構成されるコンピュータシステムであると定義する。ノード単体あたりの理論最大演算性能が200ＧＦＬＯＰＳ以上（倍精度浮動小数点演算）であり、かつシステムの理論最大演算性能の総和が750ＴＦＬＯＰＳ以上（倍精度浮動小数点演算）であること。実効演算性能については、当機構が提供するベンチマークプログラムにより評価する。
Ｂ　ノード単体あたりの主記憶容量は16ＧＢ以上であり、かつ総主記憶容量は100ＴＢ以上であること。
Ｃ　システム全体で総容量500ＴＢ以上の磁気ディスク装置を有すること。
Ｄ　オペレーティングシステムはＵＮＩＸ系であること。
Ｅ　自動並列化機能を備え、OpenMP3.0に準拠したFortran、Ｃ、Ｃ＋＋コンパイラを有すること。
Ｆ　開発支援ツールを有すること。また、最適化された科学技術計算用ライブラリ、メッセージパッシングライブラリ（ＭＰＩ－２準拠）を有すること。
Ｇ　ハードウェアの信頼性が高く、安定した保守・支援体制を有すること。
2　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑹の要求要件等に関するコメント（仕様・技術資料等を含む。）並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。
⑴　資料等の提供期限　平成25年７月26日17時00分（郵送による場合は必着のこと。）
⑵　提出先　〒305―0047 茨城県つくば市千現一丁目２番地１　独立行政法人物質・材料研究機構　総務部契約課　高橋　和弘　電話029―859―2750
3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。
⑴　交付期間　平成25年６月14日から平成25年７月26日まで。
⑵　交付方法　説明書は、上記２⑵又は入札情報公開システム上で交付する。ダウンロードに必要となるパスワードは、下記の請求先へメールにて問い合わせること。
なお、メールの件名は「（高橋）＋調達件名」とすること。パスワード請求先：password@ml.nims.go.jp
4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を導入説明書交付後別途開催する。
⑴　開催日時　平成25年７月２日11時00分
⑵　開催場所　独立行政法人物質・材料研究機構千現地区入札室
5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。
6　Summary
⑴　Classification of the products to be procured : 14
⑵　Nature and quantity of the products to be rent : Numerical Materials Simulator 1 Set
⑶　Type of the procurement : rent
⑷　Basic requirements of the procurement :
A　This simulator must be a highly parallel supercomputer composed of multiple computational nodes. Here after, the computational node is defined as a computer system that is composed of one or more processors and main memory shared by them. The theoretical peak performance on double-precision floating point of each computational node must be 200 GFLOPS or higher, and the total performance of the system must be 750 TFLOPS or higher. The effective system performance will be evaluated by benchmark program provided by this institute.
B　Each computational node must have the main memory of 16 GByte or more, and the total main memory capacity of the system must be 100 TByte or more.
C　Provide at least 500 TB disk array in all.
D　An Unix-like operating system should be provided.
E　Auto-parallel compilers for Fortran, C and C++ should be provided, and these also must support OpenMP 3.0.
F　Development tools, optimized math libraries, and message passing libraries (MPI-2) should be provided.
G　The hardware should be highly reliable and stable with maintenance and support available.
⑸　Time limit for the submission of the requested material : 5 : 00 PM 26, July, 2013
⑹　Contact point for the notice : Kazuhiro Takahashi, Contract Section, General Affairs Division, National Institute for Materials Science, 1―2―1 Sengen, Tsukuba-shi, Ibaraki, 305―0047 Japan, TEL 029―859―2750

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。
平成25年６月14日
独立行政法人国立病院機構
東京医療センター院長　松本　純夫
◎調達機関番号　597　◎所在地番号　13
○第 03810 号（№03810）
1　調達内容
⑴　品目分類番号　22、31
⑵　導入計画物品及び数量　乳房用Ｘ線撮影装置　１式
⑶　調達方法　購入等
⑷　導入予定時期　平成25年度第４四半期
⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件
①　日本医学放射線学会が定める仕様基準を満たした装置であること。また、ＦＰＤ（Flat Pannel Ditector）搭載型であること。
②　従来の２次元画像だけでなく、３次元的な画像診断が可能なデジタル断層撮影機能を搭載していること。
③　乳がんの精密検査に必要な拡大撮影や生検などの特殊な検査が行えるよう、付属機器・部品を必ず備えること。
④　撮影装置とは別に、バイオプシーシステムは被検者を腹臥位にポジショニングできるものであり、被検者が乳房に針を挿入する場面を目視しないようにテーブルセンターの穴から乳房を下垂し、被検者の視野外でバイオプシーの手技が行えること。
⑤　読影に十分な設備（モニター等）を当院の環境に合わせて整備・配置出来ること。
⑥　乳房撮影装置の精度管理が十分に行えること。ガイドラインに準じた、精度管理物品を必ず備えること。画質評価および最適な被ばく線量が確認できる物品を備えていること。